

## 州見台地域自主防災会 ～チーム「防災力を高め隊」の活動紹介～

州見台地域自主防災会は、近隣の梅美台地域自主防災会、城山台自主防災会、南加茂台自主防災・防犯会と協働し、横のつながりを大切にしながら、チーム「防災力を高め隊」として、“**楽しみながら学べる防災**”をテーマに、地域住民の防災意識向上を目指して活動しています。

「防災力を高め隊」のこれまでの活動を紹介しますので、各地域の自主防災会あるいは自治会・町内会の取り組みの参考としてご活用いただければ幸いです。

また、みなさまの活動も是非ご紹介いただき、このページを防災活動情報の共有、意見交換の場として活用し、木津川市全体の防災力を高めていきましょう。

※お問い合わせ（準備物・運営方法・費用感など）は以下までお気軽にどうぞ。

✉ kunimi.bousai@gmail.com

### 災害 VR 体験イベント

目的：火災、地震、津波、土砂災害などの危険な状況を安全に疑似体験し、ゲーム感覚でありながらリアルな体験を通じて、災害に備えることの大切さを学んでいただくこと。

開催：2025年9月／ガーデンモール木津川 1F イベントスペース

結果：お買い物ついでのご来店にお立ちよりいただき、VR体験は行列になるほど盛況でした。会場にはVR視聴ブース以外にも、災害をテーマにした様々なパネルを掲示したり、カインズ木津川店様との協働による防災グッズを展示したりしたおかげもあって、多くの方にご来場いただきました。

\* 来場者数 約 200 名（推測）



### 秋の防災祭り

目的：自治会単位で行われてきた秋祭りを地域全体のお祭りとしてひとつにまとめ、防災もテーマに掲げ、災害VRや消防服コスプレ体験、放水体験、消防車試乗体験を通じて、地域の子どもたちにも遊びながら防災を体験してもらうこと。また次世代の防災リーダーの育成もテーマのひとつ。

開催：2024年10月／上人ヶ平遺跡公園

結果：州見台の各自治会ブースや木津川市社会福祉協議会、木津南中学校吹奏楽部のご協力のほか、近隣の保育園、幼稚園の児童たちに、防災をテーマにしたポスターを描いてもらい、当日会場に掲示するなど、まさに地域ぐるみの防災イベントを開催することができた。

\* 来場者数 500 名（推測）



## マイタイムライン（地震編）講習会

時系列で考える重要性を伝えること。

開催：2024年12月および2025年12月／州見台小学校体育館

結果：単なる座学ではなく、VR体験コーナー、段ボールベッドや災害用簡易トイレの組み立て体験、災害伝言ダイヤル117体験、非常用食料品の試食など、マイタイムライン以外にも多くの受講者に疑似体験していただくことができた。

\* 来場者数 2回合計 78名



## 「防災のための情報ガイドブック」の発刊

目的：1年を通じて行ってきたイベントや活動で伝えたかったことや、防災のための既報事項を防災ガイドブックとしてまとめ、地域に配布することで防災意識のさらなる向上を目指す。

発刊：2025年3月／広報きづがわに挟み込み、州見台地域3000世帯に配布





## ペット防災講座

目的：災害時には飼い主自身や家族の安全確保だが、ペットについてもいざというときに慌てないように、普段から備えておくべきことを学んでもらうため。

開催：2026年3月／州見台小学校 体育館

結果：ペットのための備蓄品を準備している方が多い一方で、「ペットと一緒に避難所へ避難してもいいのだろうか?」、「避難所のペット受け入れ態勢はどうなっているのか?」と不安をもっている方も多くいらっしゃる事がわかった。

被災時の人とペットの問題が意識される今日、当地域でもペットを大切な家族と考える世帯が多く存在する一方で、「災害時のペット避難ガイドライン」が未整備の状態であり、災害時の同行避難ルールや避難所運営の体制づくりが進んでおらず、ペットを飼う世帯の避難の遅れや、避難所でのトラブルが危惧される状況にあることから、今後も継続的に“ペットの防災を考える”をテーマに活動していく。

\* 来場者数 31名



## 「防災力を高めるガイドブック」の発刊

目的：1年を通じて行ってきたイベントや活動で伝えたかったことや、防災のための基礎知識を防災ガイドブックとしてまとめ、地域に配布することで防災意識のさらなる向上を目指す。

発刊：2026年4月／広報きづがわに挟み込み、州見台地域3000世帯に配布



## 活動を支える仕組み

### ◆活動費用

自主防災会会費以外に、各種団体からの交付金・助成金を申請、活用

- ・自主防災組織等活動助成金（木津川市） : 毎年活用
- ・京都府地域交響プロジェクト交付金（京都府） : 2024年度、2025年度 活用
- ・地域づくり・街づくり支援金（近畿建設協会様） : 2026年度 活用見込み
- ・地域助け合い基金（さわやか福祉財団様） : 2026年度 申請中
- ・自主防災組織育成助成事業（自治総合センター） : 2026年度 申請予定

### ◆活動ツール

- ・災害 VR ゴーグル（株式会社白獅子様）
- ・段ボールベッド、簡易トイレ、組み立て式避難テント（木津川市危機管理課様）
- ・災害伝言ダイヤルデモ機（公益財団法人 日本公衆電話会様）
- ・非常食の試食体験や炊き出し
- ・百均で買える防災グッズやペット向け防災百均グッズの紹介
- ・経口補水液の試作、試飲体験
- ・参加者へのアンケート
- ・枠を超えた自主防災会同士の“**横のつながり**”と、様々な企業・団体・ボランティアの皆さまとの“**多くの関わり**”